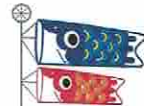


メーデー要求書提出「学校って何だろう」

瀬教労は2020年度メーデー要求書を瀬戸市長に提出しました。項目の一部を紹介しましょう。



1. 各校への教育予算の増額をしてください。

2. 教職員の健康・労働条件児童・生徒の健康・安全について

(1) 「学校における働き方改革に関する取組の徹底について」(通知・30文科初第249号)を生かした取り組みをしてください。

(5) 各自自治体の判断で実現可能閉じている「1年単位の变形労働時間制」を導入しないでください。

(6) 時間外勤務の割振り簿を作成し、割り振りが適正に行われるようにしてください。

(12) パワハラ防止に努め、「パワハラ防止指針」を毎年全員に配付してください。また、セクハラ・マタハラなどのハラスメントをなくするための研修や啓蒙活動を進めてください。

(17) 感染症等による休校の扱いについて検証し、今後の緊急対策への指針を示してください。

3. 教職員の働く環境と福利厚生について
(1) 男女別の横臥できる休養室・シャワー室および乾燥

4. 憲法・子どもの権利条約に基づいた子どもの人権擁護の推進、開かれた学校づくり、子どもを取り巻く環境の改善について

(1) 「全国学習能力調査」に参加しないください。学校別の点数公開を行わないでください。

5. 学校の施設・設備について
(1) 各教室のテレビを大型液晶デジタルテレビに取り換え授業等で使用できるようにしてください。

(2) ガラス飛散防止フィルムや網戸を設置するとともに、地震による落下物等の教室内の安全を専門業者が確認するようにしてください。

6. 教職員の配置について
(4) 日本語学級設置校へのサポート体制を強化してください。また、日本語学級が設置されていない学校でも必要な児童・生徒や保護者がいる場合のサポート体制作りを進めてください。

・児童生徒の教材を充実してください。
・保護者対応が行える支援体制を充実してください。

・すべての言語に対応した支援体制を確立してください。

・すべての言語に対応した支援体制を確立してください。

・翻訳業務を日常的に実施してください。

7. その他

(1) 小中一貫校・小中一貫教育・跡地利用については、教職員や市民の声を反映させてください。

以上

※ 詳細は瀬教労HPをご覧ください。

集合は中止だけど要求をきちんとあげよう



新学期のドタバタ

休校を経て春休みが過ぎ、新学期に突入。大津波が押し

年度末の混乱

学校現場に混乱と不安を招いた安倍首相による一律学校休業要請。自粛卒業式、取り止めた終業式・離任式。「学校って何だろう」というもの問い直しがされました。命と健康第一が最重要です。また、子どもの教育権の保障のために教職員として、組合としての責任も問われます。国の指示待ちではなく、教員自らが主体的にどう向き合っていくべきか議論が必要です。

寄せ、学校の日常がないままに新年度が始まりました。入学式・始業式を終えたものの再度学校休校となりました。今後どれだけ休校が続くか不透明です。昨年度の未習分、英語など新たな教科の開始、瀬戸市にとっては小中一貫教育という大きな難題を背負った船出となりました。学校は新学期のドタバタ状況ですが、「地域や子どもの実態に応じた学校づくり」のための教育課程編成が求められます。その際、施設・整備や教師の労働条件を含めた条件整備は欠かせないと瀬教労は考えています。



アンケートのご協力をお願いします。瀬戸市教職員労働組合

新型コロナウイルス対策で昨年度末から今年度早々、教育現場でも大変な事態が起こっています。現場で働く皆さんにとって、先の見えない不安な毎日ではないでしょうか。現状の把握、これまでの対策の検証、今後の方向性を見出すために現時点での課題・気づきをまとめておくことは重要であると考えます。

1. 昨年度末のこと
 - ① 困ったこと ()
 - ② ①について、改善できたと思われること ()
2. 今年度のこと
 - ① 学習面 ()
 - ② 行事免 ()
3. 健康面について
 - ① 職場での衛生環境 ()
4. コロナウイルス対策に対するご意見、市への要望等お書き下さい。

5. 教育内容について
 - ① 新学習指導要領改訂に伴う学習で心配なこと・・・評価評定、英語など ()
 - ② 小中一貫教育についての取り組み状況・・・乗り入れ授業等 ()
 - ③ その他・・・遠隔授業など ()

ありがとうございました。



〈連絡先〉 甲斐雄彦 瀬戸市八幡町 455 番地
幡山東小学校気付
TEL0561-82-4404

新型コロナウイルス問題

新型コロナウイルスに関して市教委への質問書の回答が届きました。

2020年3月23日付 質問書に対する回答

1. 教職員が健康で職務に専念できるように、長時間労働の根絶、心身のストレスの除去に支援をすること。
【回答】校長会などを通して働きかけてまいります。
2. こまめな手洗い、咳エチケットなど感染予防の教育を充実し、マスク・消毒液の必要数を確保すること。
【回答】手洗い、咳エチケットなどの大切さを指導してまいります。ただし、マスクを日常的に確保することは困難ですので、手作りマスクの作り方を紹介など対応してまいります。
3. 新年度の通常の学習体制を整えるまで、各学校・教員の最大限の裁量による弾力的カリキュラム編成を保障すること。
【回答】学習指導要領に沿った指導が基本となりますが、合唱や話し合い活動など濃厚接触が心配される授業形態は可能な限り避けるよう働きかけてまいります。
4. 年度末、年度初めの重要な時期であるため、各学校の負担を十分配慮し、市教委主催の行事ははじめ各種会合を縮小すること。また、今後長期化が想定されており年度の行事についても再検討を行うこと。
【回答】会議、行事の精選や方法など再検討を行っております。
5. 「全国学力テスト」を中止し、財源をコロナ対策に回すことを国に求めること。また、瀬戸市においてはテストを実施しないこと。
【回答】段階でそのような対応については考えておりません。
6. 合理的な休校等の措置を行うためのガイドラインを示すこと。
【回答】国及び県からの通知に従って対応していきたいと考えております。
7. 4月6日（月）の聖火リレーに伴う行事への参加・見学の自粛を各学校に求めること。
【回答】中止となりました。
8. 休校に伴う各学校の教育内容の履修状況をつかみ、必要に応じて対策を行うこと。
【回答】未履修の部分については各学校で把握し、小中での連携も視野に入れております。

※ 2/17、3/6の内容 についてはHPをご覧ください。

新学期、行事削減が第一の仕事

- ◆野外活動が1日で日帰りに
- ◆調理実習が1学期禁止
- ◆5/30のオープンスクールが2学期に
- ◆市内歓送迎会中止
- ◆10月の学校訪問が今年愛日ですべて中止

これは、ある学校で確認された内容です。皆さんの学校ではどうでしょうか？
4月は、学校運営の計画を

子どもたちの不安を解消し、楽しい学校に！

今のところ5月7日から学校再開の予定ですが、一ヶ月学

立てる重要な時期。まだ先が見通せない中でのとりあえず行事削減。例年、学級づくりであったが、長い時間労働ですが、あわただしい時間が止まったように静かな世界。

遅れの授業再開で子どもたちの追い詰められてしまわないかと心配です。まず、子どもたちの声を聞くこと、受け止めること、大切ですね。家庭や社会も自粛要請の中、コロナ疲れで疲弊しています。家庭や地域との連携をとりながら、ゆったりとあたたかき子どもたちを迎え入れましょう。それぞれの学校でカリキュラムの自主編成が行われます。子どもたちの不安を取り除き、

カリキュラムの自主編成・教育活動の見直し

瀬戸こどもと教育9条の会

4月12日に予定していた企画が延期となりました。

第54回例会

日時：5月31日（日）9:30～12:00

※ JA水野支店集合（水野地域交流センター隣）

場所：瀬戸地下軍需工場跡地および水野地域
内容：瀬戸市の戦争遺跡を巡る パート1 水野地域
講師：寺脇正治さん（瀬戸地下軍需工場跡を保存する会）
準備：履き慣れた靴、長袖・長ズボン、帽子、手袋等
その他：車乗り合わせで行きます。

日程
9:30～ 水野代官所跡
9:40～ 地下軍需工場の坑口
10:40～ トイレ休憩（体育館）
11:00～ 水野開拓記念碑
11:20～ 七郎佐古墳、
鹿乗古墳 など
12:00～ 解散



《在宅勤務の基本的考え方》
○学校運営に影響が出ない範囲で、学校の実情に応じて、

愛知県教育委員会では県立学校に対して「新型コロナウイルス感染症防止を図るための教職員の在宅勤務の実施について」（通知）を4月13日に出しました。

在宅勤務の実施について

せんせい
あのねい



楽しい学校づくりを念頭に置いて議論を進めていきましょ

校長の判断により、交代で職場勤務・在宅勤務を校長が割り振り実施。
○次の教職員は、優先して在宅勤務の対象とする。
・学校の休校に伴い、子の養育に必要な教職員
・公共交通機関を利用している教職員
・感染拡大がみられる地域に居住している教職員
・基礎疾患を有している教職員
・県教委は、各教育事務所に適切に対応する市町村の実情に応じて対応することをもとめています。
具体的には、市町村の実情に応じて、在宅勤務の指示が長から各職員に出ています。